



すずめぐみだより「はる」

チャリティー第一保育園 令和7年6月発行

以上児さんが
遊んでいるね



本当だ！
声が聞こえる

1期(4~5月)の目標

- 一人ひとりの生活リズムを大切に、無理なく新しい環境に慣れるようにする。
- 保育教諭等にあやされたり、言葉をかけられることで保育教諭等との信頼関係を築く。

あ、どんどん
出てきた！



タッチ！



赤ちゃんはどうして玩具を口に入れるのでしょうか？それは…目や手が未熟なため、口を使って物の形や硬さなどを確かめています。3歳未満の子供には誤飲の恐れがあるとして、「国の玩具安全基準で直径4.45cm以下の大きさの玩具であること」と定められています。トイレトーパーの芯の直径は4cm位ですので家庭でも簡単に確認することができます。手で菓子を握って食べたり、食事の手づかみ食べなどにつながる行為ですので「玩具をなめる」のは成長過程で重要な行動です。

何してるの？



触ってもいい？

先生が
見えたー

ミルク
あったかい

トンネルもくぐれる
ようになったよ



危険回避能力が育っています。自分で、顔にかかった布を取り除けるようになると、日中や睡眠時の、呼吸を安全に確保することが出来ます。同時に、“いないいないばあ”も楽しめるようになります。

わくわく活動の様子

今年度のメインテーマは「雨と水・花と葉・鳥・虫・雪」です。今回は、「花と葉」の保育風景をご紹介します。すずめさんは保育者から言葉かけや、上のクラスのお友だちとの関わりの中で、興味関心の広がりが見られました。

これ何だろう…
触ってみようかな



のあちゃん見て。
タンポポだよ



あ！
見て！！



お花が咲いて
いるね。
「モクレン」だよ



暖かくて
気持ちいいね



ばあ！

お座りが出来る
ようになると、視野
が広がります。

